

平成 28 年度事業報告

種 別	事 業 内 容
1 会 議	<p>【1】 県消防協会関係</p> <p>(1) 正副会長会議 5回 5/24.11/18.12/9.1/20.3/18</p> <p>(2) 理事会 ①定時理事会 平成 28 年 4 月 28 日(木)、3 月 28 日 ②臨時理事会 平成 28 年 12 月 9 日(金)</p> <p>(3) 評議員会 平成 28 年 5 月 24 日(火)</p> <p>(4) 各支部担当者会議 平成 29 年 2 月 3 日(金)</p> <p>(5) 支部連携連絡会議 平成 28 年 12 月 9 日(金)</p>
	<p>【2】 日本消防協会関係</p> <p>(1) 役員会議 平成 28 年 6 月 17 日 平成 28 年 9 月 29 日</p> <p>(2) 役員会議及び評議員会議並びに全日本消防人共済会（総代会） 平成 28 年 6 月 17 日 平成 29 年 3 月 7 日</p> <p>(3) 都道府県消防協会事務局長会議 平成 29 年 2 月 28 日</p> <p>(4) 九州地区消防協会実務担当者研修会 熊本県 平成 28 年 7 月 7、8 日</p>
	<p>【3】 消防協会九州ブロック協議会</p> <p>(1) 九州各県消防協会会長会議（定例） 大分県 平成 28 年 6 月 30 日、7 月 1 日</p> <p>(2) 九州各県消防協会会長会議（臨時） 開催なし</p>
2 宮崎県 消防大会	<p>【1】 平成 28 年度宮崎県消防大会（第 26 回）</p> <p>(1) 大会日時 平成 29 年 3 月 18 日（土）13 時開会</p> <p>(2) 開催場所 宮崎市清武文化会館「半九ホール」</p> <p>(3) 大会内容 ①第一部（式典） 都城市消防団ラッパ隊 a 表彰 ・消防長官表彰伝達 ・日本消防協会会長表彰伝達 (表彰旗、竿頭綬、優良婦人消防隊など)</p>

種 別	事 業 内 容
2 宮 崎 県 消防大会	<p>*宮崎県消防協会長表彰として功績章、精績章、特別表彰、感謝状等は各市の消防出初め式において贈呈する。</p> <p>b 大会宣言 (公財) 宮崎県消防協会佐藤副会長宣言</p> <p>②第二部 (演技)</p> <p>a 消防団員意見発表 3名(都農町、えびの市、門川町)</p> <p>b 女性消防団員 寸劇(県南 小林市消防団女性部)</p> <p>c 消防団ラッパ隊フェスティバル 9隊</p> <p>・模範吹奏 延岡市消防団ラッパ隊</p> <p>優勝 日向市消防団 2位 宮崎市消防団 3位 高鍋町消防団 敢闘賞 日南市消防団</p>
3 消防殉職 者慰霊祭	<p>【1】第35回全国消防殉職者慰霊祭</p> <p>(1) 大会日程 平成28年9月29日(木)</p> <p>(2) 会 場 日本消防会館 (ニッショーホール)</p> <p>(3) 参加者 6遺族 9名 ※懇親会開催</p> <p>【2】宮崎県消防殉職者慰霊祭 県消防学校 平成28年5月24日(火) 13時30分</p>
4 防火啓発 ・消防団員 加入促進	<p>【1】消防思想の普及、防火啓発事業</p> <p>(1) 全国火災予防週間</p> <p>①春 平成29年3月1日 ~ 7日 ②秋 平成28年11月9日 ~ 15日</p> <p>(2) 防災の日</p> <p>①全国 平成28年9月1日 ②県 平成28年5月(第4日曜日)</p> <p>【2】消防団員加入促進事業(広報啓発事業)</p> <p>テレビ・ラジオ(MRT.UMK)、ホームページで消防団募集広報する。 MRT テレビ 12.1.2.3月(4ヶ月間)の毎週水曜日「わけもん!!」 19時56分~21時(15秒CM)、MRT ラジオスクーパー生中継(4分間) を毎月下旬1回、UMK年賀企画 1/1~1/3(6回各15秒)放送</p>

種 別	事 業 内 容
5 消防操法 大会事業	<p>【1】消防操法大会事業</p> <p>(1) 各支部消防操法大会 平成28年7月～8月</p> <p>(2) 第35回宮崎県消防操法大会 県消防学校 ・平成28年8月27日(土) 9時～</p> <p>(3) 第25回全国消防操法大会(小型ポンプの部 13番目出場) ・平成28年10月14日(金) 長野市 日之影町消防団第3分団第13部出場 16位敢闘賞</p>
6 消防力強 化推進事業	<p>【1】消防団員による出前講座</p> <p>・学校や自治会等へ出向き消防団活動等の紹介を行う。 宮崎市 2,800名、延岡市 250名、高鍋町 85名、都城市 223名 国富町・綾町 215名 合計 3,573名</p> <p>【2】第22回全国女性消防団員活性化北海道大会への参加</p> <p>(1) 大会日程 平成28年6月3日(金) 10時～</p> <p>(2) 大会会場 札幌市中央区北1条西12丁目 41名参加 ・さっぽろ芸術文化の館 (第2会場 札幌市教育文化会館) 情報交流会 ロイトン札幌 41名参加</p> <p>【3】全国女性消防団員結成促進助成</p> <p>(1) 制服等の配布 新入団員への制服等一式配布 3市5町 40着</p> <p>【4】第3回宮崎県女性消防団員活性化大会</p> <p>(1) 大会日程 平成29年2月11日(土) 13時30分～</p> <p>(2) 開催場所 県北ブロック 延岡市総合文化センター</p> <p>(3) 開催事務局 延岡市消防本部、延岡市消防団女性消防隊</p> <p>(4) 参加者</p> <p>・開催ブロック(県北) 65名(40) 県南 53名(20) 県中 47名(20)</p> <p>・全市町村団長及び担当者 48名(52)</p> <p>・消防(局)長及び関係者 4名</p> <p>・来賓及び県、協会 7名 総計 224名</p> <p>【5】消防団若手リーダー養成</p> <p>(1) 各ブロック正副団長会議(意見交換会)</p> <p>・県北ブロック 平成28年9月24日 五ヶ瀬町</p> <p>・県中ブロック 平成28年10月7日 高鍋町</p> <p>・県南ブロック 平成28年10月31日 えびの市</p>

種 別	事 業 内 容
6 消防力強化促進事業	<p>【6】地域防災と消防団」国際シンポジウム</p> <p>(1) 日程 平成28年10月20日(木)14時～16時30分</p> <p>(2) 開催場所 都市センターホテル「コスモスホール」</p> <p>(3) 参加者 県協会役員3名</p> <p>【7】消防団を中核とした地域防災充実強化西日本大会</p> <p>(1) 大会日程 平成28年10月28日(金)</p> <p>(2) 開催場所 佐賀市文化会館</p> <p>(3) 参加者 宮崎県13名</p>
7 教育訓練事業	<p>【1】県内関係</p> <p>(1) 操法審査員研修 5月</p> <p>(2) 普通科(団員、班長以下) 2日間4回 10/13～21</p> <p>(3) 現場指揮課程(部長級)2日間5回 4/16～5/15</p> <p>(4) 分団指揮課程(分団長等) 指導員研修と併行 2日間 11/24～25</p> <p>(4) 消防団長研修 1日 5/24 10:30～</p> <p>(5) 移動消防学校 冬期10月下旬</p> <p>【2】日本消防協会関係</p> <p>(1) 第43回消防団幹部特別研修(日本消防会館)</p> <p>① 期間 平成29年1月10～13日(3泊4日) ・芝原靖彦 小林市消防団長(県南)</p> <p>(2) 第16回消防団幹部候補中央特別研修(日本消防会館)</p> <p>① 男性団員の部</p> <p>a 期間 平成29年2月1日(水)～3日(金)</p> <p>b 参加者 3名(県南ブロック) 都城市消防団2名、えびの市消防団1名</p> <p>② 女性団員の部</p> <p>a 期間 平成29年2月15日(水)～17日(金)</p> <p>b 参加者 2名(県中ブロック) 西都市消防団2名</p>

種 別	事 業 内 容
<p>8 その他 (相互扶助 事業)</p>	<p>【1】防火作文、防火ポスター図案募集及び表彰 西米良村小・中学校各1名 計2件 県内小中学生への防火・防災意識高揚を目的として実施されるもので、作品の出品、応募について関係機関等へ積極的に呼びかける。</p> <p>【2】弔慰金等の支給 本協会弔慰金等支給規程に基づき運用する。 ・弔慰金 13件 ・見舞金 2件 ・感謝状 13件 ・祝電 3件 ・弔電（花輪）5件</p> <p>【3】消防団員福祉共済事業 （公財）日本消防協会が特定保険事業として、全国の消防職・団員等を対象に相互扶助による共済事業で、本協会が窓口として事務を取り扱う。 遺族援護金、障害・入院見舞金 154件 24,428,500円</p> <p>【4】健康増進事業 消防団員福祉共済事業加入者の消防団員を対象として、その健康を保持するため健康器具等の購入・配布やスポーツ行事開催への助成を行う。 26市町村、スポーツ大会助成 11市町村（3支部）、 火災予防宣伝費助成 1市1町（1支部）</p> <p>【5】消防個人年金事業及び火災共済事業 事業への積極的な加入促進に努め、消防団員への処遇の安定化と災害時での補償制度の充実に努める。 （1）消防個人年金 県全体加入者 207名、加入率1.4% （2）火災共済 掛金の1,500倍保障 ・2,500円(5市町)・1,500円(2市町) ・1,000円(5市町)・500円(6市町村) ※加入していない市町村は、8市町村</p> <p>【6】その他 公益財団法人として、新会計基準の習熟と運営・組織体制及び公益事業等の適正化に努める。</p>